

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	マルハン厚木下荻野店駐車場棟	階数	地上2F
建設地	厚木市下荻野字東下原1200-3、745-1、916-11	構造	S造
用途地域	準工業地域、法22条地域	平均居住人員	0人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	4,500時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年3月 予定	評価の実施日	2011年12月10日
敷地面積	16,324 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社ケイハン一級建築士事務所
建築面積	4,056 m <sup>2</sup>	確認日	2011年12月15日
延床面積	7,963 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社ケイハン一級建築士事務所

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆☆

標準計算  
①参照値 100%  
②建築物の取組み 87%  
③上記+②以外の 87%  
④上記+ 87%

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.5

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.3

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.3

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
評価対象外であるパチンコ店の付属駐車場として、十分な台数の駐車場、駐輪場を設け、地域に負荷がかからないように計画した。また、敷地周辺に広場を設けるなど、地域に配慮した。	特になし
<b>Q1 室内環境</b> 評価建物は自走式駐車場であり、「Q1」は評価の対象外である。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 建物周囲に生け垣を設け、植栽による良好な景観形成に心がけた。
<b>LR1 エネルギー</b> 評価対象である照明設備の高効率化を配慮した。	<b>LR3 敷地外環境</b> 建物周囲に余裕を持たせ、敷地外の温熱環境悪化を改善できるよう配慮した。
<b>Q2 サービス性能</b> 建築基準法を遵守し、過剰な設計とならないよう配慮した。また、電気設備は地上に設け雨水への対策とした。	
<b>LR2 資源・マテリアル</b> 仕上げを躯体の上にペンキ塗りとする事で分別を容易にし再利用可能性の向上に配慮した。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される